

学校案内 2027

HASAMI HIGH SCHOOL



長崎県立波佐見高等学校

《チーム波佐見 波動砲発射！》



長崎県立波佐見高等学校
校長 増田 大輔

本校は、400年の歴史を誇るやきものの産地、波佐見町唯一の高校として、校訓「自律・積極・究理」のもと、「人はやきものを作り、やきものは人を創る」という陶芸教育の精神を学校経営の柱とし、「チーム波佐見」をスローガンに地域と共に歩んでいる学校です。

令和9年度に創立50周年を迎えるにあたり、波佐見高校は一層進化します。これまでの商業科を、理論的な学びだけでなく、まちをフィールドにした探究的な学びも実施する「ツーリズムデザイン科」に改編します。また、基礎学力を充実し様々な進路に対応できる「普通科」、感性を磨く授業を中心とし、個に応じた実技指導を行う県内公立高校唯一の「美術・工芸科」においても、金曜日の午後は、授業はなく、まちに出て自分のテーマで探究活動を行います。

波佐見町からも様々な支援をいただいております。文字通り学校と地域が一体となって学びを深めることができる学校です。学びたいことを思う存分学ぶことができる波佐見高校で、自分がしたい学びを究めてみませんか。

探究的な学び

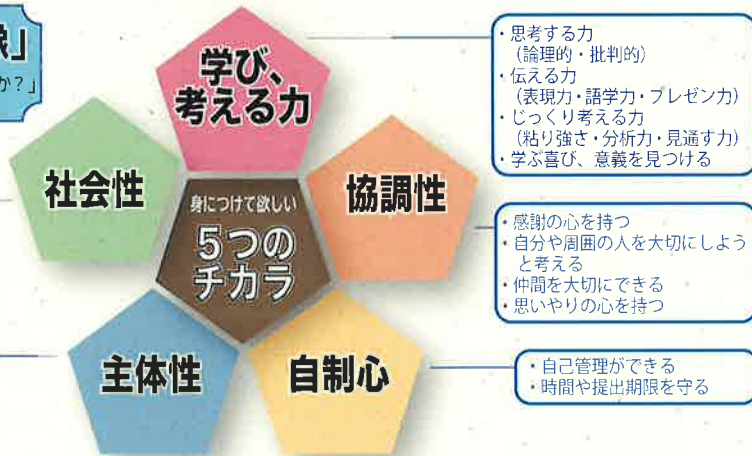
波佐見高校では令和7年度から自分と向き合う時間をより多く設けて、探究的な学びができる教育課程に変更しました。自ら主体的に学ぶことで、これからの社会に求められる資質・能力を身につけます。自分とは何か、自分にとってどのような進路が適切なのか、どのような生き方を目指すのかといった自分探しを行い、自己理解へと繋げていきます。

波高版「求める生徒像」

「探究を通してどんな生徒になってほしいですか？」に対する先生方の回答より

- ・ 社会を知る
- ・ 社会のマナーを知る
- ・ 社会の中での自分の役割を知る
- ・ 社会に貢献できる人になる

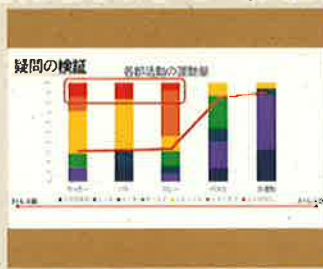
- ・ いろいろなことに興味や好奇心を持てる
- ・ 自分のやりたいことに本気になれる
- ・ 自分で選び、前に進める
- ・ 自ら課題に気づく
- ・ 自ら考える（想像と創造）



探究的な学び（実践例）



波佐見町内の小学生との交流活動を通して絵画表現の探究



運動するとストレスに強くなる？運動習慣と心理的ストレスの探究



波佐見町で採れる食材を使用したお菓子作りの探究



スローガン「チーム波佐見」

本校は波佐見町唯一の高等学校として、生徒はもとより、保護者・教職員・同窓会が「チーム波佐見」を合言葉に、自覚と誇りを持って一致団結し、大好きな波佐見町とともに歩む学校づくりを目指しています。

日課表

平日日課 (月～木)		平日日課 (金)	
朝読	8:25 ～ 8:35	朝読	8:25 ～ 8:35
SHR	8:35 ～ 8:45	SHR	8:35 ～ 8:45
1	8:50 ～ 9:35	1	8:50 ～ 9:35
2	9:45 ～ 10:30	2	9:45 ～ 10:30
3	10:40 ～ 11:25	3	10:40 ～ 11:25
4	11:35 ～ 12:20	4	11:35 ～ 12:20
昼休み	12:20 ～ 13:05	掃除	12:20 ～ 12:35
5	13:05 ～ 13:50	SHR	12:35 ～ 12:40
6	14:00 ～ 14:45	探究	校内や校外で、 主体的な活動ができる 探究の時間
掃除	14:45 ～ 15:00		
SHR	15:00 ～ 15:05		
7	15:05 ～ 15:50		

学校行事

4	1学期始業式 入学式 基礎力診断テスト 新入生研修 歓迎行事
5	体育祭 県高野連会長杯県高校野球大会 開校記念日
6	県高校総体 3年進路別学習会 期末考査 漢字検定
7	第1回オープンスクール 1学期終業式 全国高校野球選手権長崎大会
8	平和学習 2学期始業式
9	1.2年基礎力診断テスト 就職試験開始
10	第2回オープンスクール 体験型企業説明会 陶芸教育(2年)
11	文化祭 陶芸教育(1年) 期末考査
12	修学旅行(2年) 球技大会 2学期終業式
1	3学期始業式 大学入試共通テスト 学年末考査(3年) 美術・工芸科卒業制作展
2	校内ロードレース大会 学年末考査(1.2年)
3	卒業式 球技大会 3学期終業式・離任式



Murabayashi yui
村林 結衣
美工科 生徒会長

本校では、生徒が主体となって学校行事の運営や進行を行っており、自分たちで考え、行動する力を身につけることができます。また、インターンシップ制度も充実しており、高校生のうちからさまざまな現場を体験することも大きな魅力です。

3つの学科では、それぞれ自分の目標や興味に合わせた学びに挑戦しています。進学や就職に向けた準備、学習内容も学科ごとに大きく異なり、校外で行う実践的な授業もあります。

「探究的な学び」の時間では、自分が興味を持ったことを深く

調べたり、実際に挑戦したりできます。さらに、地域と関わる行事も多く、地域の方々に支えられながら学べる環境があります。

少人数制だからこそ、先生方が一人ひとりに丁寧に向き合い、学習面でも生活面でも親身に支えてくださいます。これまで曖昧だった学びをしっかりと理解できるようになり、安心して学校生活を送ることができます。

私自身も、波佐見高校だからこそ経験できた挑戦や出会いがたくさんあり、それらが今の自信や将来への力につながっています。

部活動紹介

令和8年4月現在



体育部



野球部



ソフトテニス部



バスケットボール部



サッカー部



バドミントン同好会



文化部



陶芸部



美術部



デザイン部



吹奏楽部



家庭部



放送部



令和7年度実績



<野球部>

佐世保地区新人戦（リーグ戦+決勝T）優勝
第107回全国高等学校野球選手権長崎大会 ベスト8



<陶芸部>

令和7年度長崎県高等学校総合文化祭【美術部門】工芸部門 優秀賞
（令和8年度全国高等学校総合文化祭あきた総文2026 推選作品）
第70回長崎県美術展覧会工芸部門 波佐見町長賞
第5回全国やきもの甲子園2026 佳作・入選



<美術部>

第27回高校生国際美術展 優秀賞・奨励賞(2名)・佳作
第70回長崎県美術展覧会洋画部門 県美術協会賞
令和7年度長崎県高等学校総合文化祭【美術部門】絵画部門 優秀賞(5名)

<デザイン部>

第70回長崎県美術展覧会デザイン部門 県知事賞・第70回県展記念賞ほか
第24回全国高等学校ファッションデザイン選手権 最終審査会出場
世紀のダヴィンチを探せ!高校生アートコンペティション2025 奨励賞

希望進路に応じたキャリア教育

1. 陶芸教育

「人はやきものを作り、やきものは人を創る」
の陶芸教育の精神を学校経営の柱に、豊かな感性
と芸術に親しむ心を育てます。



2. 進路指導

①模擬試験

4月・9月・1月に行われる模試で、各自の学力を
把握します。また、大学入学共通テストに向けた模試、
公務員模試など希望進路に応じて、模試を受験するこ
とができます。

②進学ガイダンス(2年生 7月・3月、1年生 3月)

③企業訪問(2年生 3月、3年生 6月)

④ながさき合同企業説明会(3年生 7月)

⑤体験型企業説明会(1.2年生 10月)



3. キャリア教育

①探究型インターンシップ(有償)

地元企業で1年生の夏休みから3年生の6月まで
の期間、有償でのインターンシップが実施可能。

②進路ガイダンス

外部講師による講演・講習を数多く行っています。
また、大学・専門学校の説明会や地元企業の説明会
も校内外で実施しています。

③「金探」及び総合的な探究の時間

金探(金曜日の午後:探究の時間)では、「自分
探し、やりたいこと探し」をテーマに、「場所を限
定しない探究的な学び」を行います。

地域貢献活動や有償でのインターンシップにも挑
戦することが可能です。総合的な探究の時間では、
生徒は「金探の計画・ふりかえり」を行い、先生か
ら「個別のアドバイス」を受けることができます。



普通科

探究的な学びで、可能性を広げる



基礎学力向上のための学習を徹底して行い、その上で高校生として求められる応用力を養います。学習や部活動に挑戦しながら、社会人として求められる様々なスキルを身につけます。また、探究的な学びを通して自分の可能性を広げ、それぞれの志望にあった進路実現を目指します。

教育課程 令和8年度入学生版

数字は単位数（1週間の授業時数）

（選）は選択科目

1年	国語 5	地歴 2	数学 5	理科 2	保健体育 4	音楽 2	英語 4	家庭 2	情報 2	総探 1	HR 1
2年	国語 5	地歴 2	公民 2	数学 4	理科 4	保健体育 4	（選）音2 （選）家2	英語 5		総探 1	HR 1
3年	国語 5	地歴 2	公民 3	数学 4	理科 5	保体 2	（選）音2 （選）家2	英語 5		総探 1	HR 1



Hagita kensei
萩田 憲星
普通科 パドミントン同好会

普通科では、様々な「学び」を応援してくれる環境が整っています。授業では、**各教科の先生方が基礎的な内容から丁寧に教えてくださるので、苦手な教科も諦めずに取り組むことができました。**

探究型インターンシップでは、接客の仕事を通して相手の立場に立って考えることの大切さや、臨機応変に対応する難しさを学ぶことができました。

長崎大学との協働探究では、以前から興味があった「心理」について学びを深めることがで

きました。半年間、発表に向けて準備を進め、膨大な情報の整理と、そこから導き出した発見を分かりやすく説明することはとても難しかったのですが、発表後は大きな達成感を得ることができました。

このように、**探究的な学びを通して興味・関心を深めることができ、学習や部活動に挑戦しながら、充実した学校生活を送ることができます。**

皆さんもいろいろな学びを通して、自分の可能性を広げてみませんか。

進路実績 (R7年度)

大学

関東学院大学
久留米大学
帝京大学
長崎国際大学
西日本工業大学
広島国際大学
広島文化学園大学
福岡工業大学
福岡大学

専門学校

いさはやコンピュータカレッジ(2名)
久留米リハビリテーション学院
こころ医療福祉専門学校佐世保校
佐世保高等技術専門学校(2名)
東京 ECO 動物海洋専門学校
中村調理製菓専門学校
福岡 ECO 動物海洋専門学校
福岡美容専門学校
専門学校福岡ビジネスアカデミー
専門学校福岡ホスピタリティアカデミー
福岡 ECO 動物海洋専門学校

就職

株式会社 エレナ(2名)
株式会社サカイ引越センター
株式会社シーヴィテック九州
西肥バス自動車株式会社
佐世保重工業株式会社
長崎キャノン株式会社(2名)
ハウステンボス株式会社(4名)
マルナカ工業
三菱重工株式会社 長崎造船所

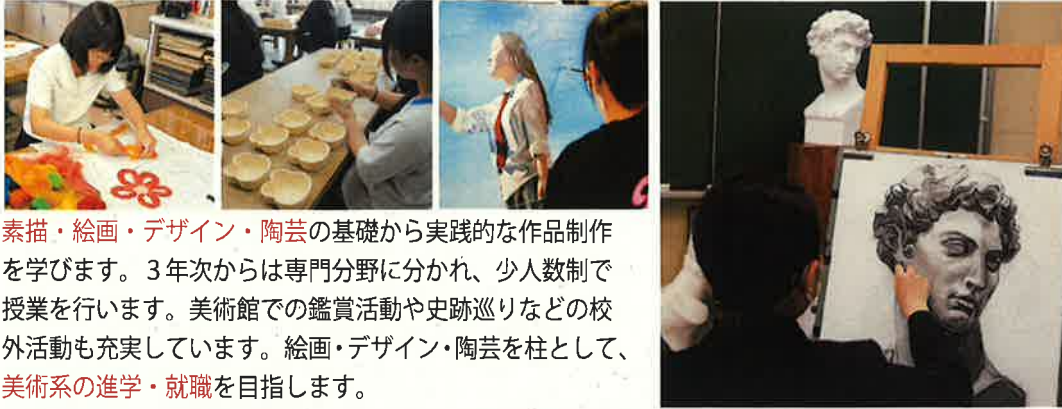
公務員

陸上自衛隊(2名)
海上自衛隊(3名)
航空自衛隊(2名)



美術・工芸科

美を追求し、造形力を高める



素描・絵画・デザイン・陶芸の基礎から実践的な作品制作を学びます。3年次からは専門分野に分かれ、少人数制で授業を行います。美術館での鑑賞活動や史跡巡りなどの校外活動も充実しています。絵画・デザイン・陶芸を柱として、美術系の進学・就職を目指します。

教育課程 令和8年度入学生版

数字は単位数（1週間の授業時数）

1年	国語 4	地歴 2	数学 3	理科 2	保健体育 4	英語 4	家庭 2	美術科専門科目 7	総探 1	HR 1
2年	国語 4	公民 2	数学 2	保健体育 4	英語 3	情報 2	美術科専門科目 11		総探 1	HR 1
3年	国語 4	地歴 2	理科 2	保体 2	英語 3	美術科専門科目 15			総探 1	HR 1



Seura Yuki
瀬浦 優妃
美工科 美術部部长

美術・工芸科では、「**絵が好き**」「**ものづくりが好き**」という気持ちを出発点に、自分の表現を実際に形にしていけることができます。美術の基礎知識はもちろん、デッサンや絵画を通して描く力を学び、デザイン分野ではパソコンを活用しながらデジタル表現も身につけていきます。また、波佐見ならではの特色である陶芸では、ろくろを使った制作など、他の学校ではなかなか経験できない本格的な立体表現にも挑戦できます。毎日の

授業の中で新しい発見や刺激があり、自分の感性を広げることができます。

少人数制だからこそ、一人ひとりに合わせた丁寧な指導を受けることができ、自分らしい表現を深めていけるのも大きな魅力です。先生方や仲間たちとの関わりの中で、多くの気づきや学びを得ながら、お互いの個性を認め合い、高め合っています。

あなたもこの美術・工芸科で、自分だけの「好き」をもっと大きく育ててみませんか。

進路実績 (R7年度)

大学

東京造形大学 (4名)

短期大学

大分県立芸術文化短期大学
嵯峨美術短期大学
奈良芸術短期大学
九州産業大学造形短期大学部
(3名)

専門学校

国際トータルファッション専門学校
麻生建築&デザイン専門学校
大村美容ファッション専門学校

就職

株式会社西山
西海陶器株式会社

絵画やデザイン、陶芸など専門性を活かした進路を選ぶ生徒が多いです。



美工科
マスコットキャラクター
びこちゃん

波佐見高校 公式 SNS

美術・工芸科の様子を随時発信中!



Instagram
hasami_art_craft



美術・工芸科
ホームページ

ツーリズムデザイン科 地域の魅力を、未来へ



観光・地域活性・情報発信を学び、人を惹きつける地域づくりを実践的に学ぶ学科です。地域の歴史や文化の魅力を発見し、地域の新しい価値を発信する力を身につけます。地域連携活動を通して、企画力・行動力を育み、観光資源を活用し、**地域で活躍できる人材**を目指します。



コンソーシアム 【共同事業体】



地域で活躍する窯業関係者やハウステンボス、地域づくりに取り組む自治体職員など、多くの人々と連携しながら、地域の未来を支える人材を育てるために「ツーリズムデザイン科」を新設します。

この学科では、**地域そのものを学びの場として、実際に現地で学ぶ体験型の授業を行います。**

例えば、波佐見町や企業・大学など地域のリーダーから、商品づくりや販売方法を学んだり、地域への来訪者を増やすための企画を考えたりします。そのために必要な基礎知識として、マーケティングやソフトウェア活用、会計分野

についても学びます。

また、最先端技術やテーマパークの仕組みを総合的・実践的に学ぶことで、まちの未来をデザインする力を育みます。さらに、地域の課題に気づき、観光資源を生かしながら「活性化」の視点で解決へ導く力を身につけます。

観光について学ぶだけではなく、地域の文化・自然・産業を活かし、「人が集まる地域づくり」や「地域で新しい仕事を生み出す力」を育てる学科です。

皆さんもこの学科で、充実した高校生活を送ってみませんか。

目指す進路

- 進学** ・専門性を活かした分野への進学
大学、短大、専門学校など
- 就職** ・地域産業、観光分野
・公務員、地域振興関連分野
・県内企業、Uターン就職



日本で最もまちに開かれた学科

【目指すゴール】 **地域の未来を担うリーダーへ**

- ・まちを学びのキャンパスと捉え、まちと共に成長できる人材を育成
- ・地域課題を発見・解決し、まちの未来をデザインできる人材を育成
- ・まちの資源を活用し、ツーリズムの視点でビジネスを創造できる人材を育成
- ・ツーリズムの学びを通して、自己のキャリアをデザインできる人材を育成



波佐見町による支援事業

波佐見高校は、地域との連携を図りながら特色ある学校として発展し、波佐見町唯一の高校として地域活性化に寄与してきました。令和3年度から波佐見高校に通学する保護者の負担軽減及び魅力ある学校づくり推進のため、波佐見町による波佐見高校の支援事業がスタートしました。

制度概要 (支援補助金)

①入学支援金

学用品や諸納付金など入学時に要する費用

- ・入学する生徒の保護者が町内に住所を有する場合
(生徒1人につき10万円支給)
- ・入学する生徒の保護者が町外に住所を有する場合
(生徒1人につき5万円支給)

②通学費支援金

- ・通学に必要なバスやJRの定期券購入に要する費用
定期券代の2分の1(月額上限5千円支給)

③通学困難者家賃等支援金

町外に住所を有する生徒が下宿または賃貸住宅に移住するために要する費用

- ・下宿代の2分の1(月額上限1万5千円支給)
- ・賃貸住宅家賃の2分の1(月額上限2万5千円支給)

④進学支援事業

大学、短期大学、専修学校等の受験に要する費用

- ・受験料の実費(生徒1人につき上限3万円支給)

⑤部活動強化対策事業

遠征や文化芸術活動に必要な貸切バス等の利用に要する費用

⑥町長が必要と認める事業

交付の目的を達成するために要する費用

制服

ジャケットには波佐見高校を象徴するエンブレムが輝いています。女子用のスラックスもあります。



冬服



アイボリーのニットベストに首元のネイビーのラインが映えます。生徒たちに大人気のアイテム。

合服

夏にピッタリの涼しげなセーラーシャツ。左胸には波佐見の【H】の刺繍が施されています。



夏服



新アイテムのポロシャツ。ホワイトとネイビーが選べます。ハーフパンツもあります。いろんな組み合わせができます。

ポロシャツ・ハーフパンツ

美術・工芸科生徒作品

※学年は制作当時のものです



R7 県高等学校総合文化祭
【美術部門】工芸部門
優秀賞

R8 全国高等学校総合文化祭
あきた絵文 2026 推選作品
「息吹」1年 引場 かりん
陶芸部（早岐中出身）



第70回長崎県美術展覧会
洋画部門
県美術協会賞

「隆起」
2年 瀬浦 優妃
美術部（崎辺中出身）



森きらら 動物看板
イラストデザイン
採用

「モモイロペリカン」
2年 丸山 亜緒美
デザイン部（東明中出身）

沿革

- | | | | |
|---------|--|---------|---|
| 1977. 4 | 長崎県立波佐見高等学校 開校 | 2008. 7 | 学校安全教育内閣総理大臣賞受賞 |
| 1990.11 | 第1回陶芸教育研究協議会開催 | 2011. 3 | 第83回選抜高校野球初出場 |
| 1991. 4 | ボランティア協力校として波佐見町指定 | 2012. 2 | お茶すり茶碗「一球茶ん」企画販売 |
| 1992. 6 | 陶心館竣工 | 2014. 4 | 県内公立高校初の芸術系学科
「美術・工芸科」新設 |
| 1995. 4 | 普通科に陶芸デザインコース設置 | 2016. 4 | 創立40周年（開校68周年）記念式典 |
| . 7 | 文部省伝統文化教育推進校に指定 | .11 | 美術・工芸科 第1回卒業制作展
（以降毎年度開催） |
| 1996. 8 | 野球部甲子園大会初出場（ベスト8）
吹奏楽部・陶芸美術部が全国高総文祭
北海道大会初出場（以降全国大会多数出場） | 2017. 8 | 野球甲子園大会出場 |
| 1997. 9 | 長崎県美術展覧会で生徒作品初入選
（以降毎年多数入賞・入選） | 2017. 9 | 第62回長崎県美術展覧会デザイン部門県知事賞 |
| 1998. 1 | 陶芸デザインコース第1回卒業制作展
（以降毎年度開催） | 2017.10 | 長崎県版「図柄入りナンバープレート」デザイン採用 |
| 1999. 5 | 長崎県教育委員会ふるさとづくり提言指定校 | 2020.10 | 第67回国際理解国際協力のための
高校生の主張コンクール 法務大臣賞受賞 |
| 2000. 2 | 波佐見焼開窯400年記念「陶芸の庭」完成 | 2021. 9 | 第66回長崎県美術展覧会
洋画部門野口彌太郎賞・デザイン部門県知事賞 |
| 2001. 8 | 野球部甲子園大会出場 | 2022. 8 | 第46回全国総合文化祭東京大会【弁論】出場 |
| 2005. 4 | 自転車盗難防止モデル校に指定 | 2022.10 | 「肥前窯業圏」窯ガチャカバーの制作
（波佐見町陶芸の館内に常設設置） |
| .11 | 学校保健及び学校安全文部科学大臣表彰受賞 | 2025. 3 | ハウステンボスと連携協定締結 |
| 2006.10 | 創立30周年（開校58周年）記念式典 | 2026. 1 | 第18回キャリア教育優良校 文部科学大臣表彰 |

<交通アクセス>

西肥バス・・・佐保方面～波佐見高校直通便（朝1便・夕方2便）

かわたな・はさみタウンバス・・・波佐見町内海～川棚バスセンター間 万年橋バス停から徒歩2分

長崎県立波佐見高等学校

☎859-3725 長崎県東彼杵郡波佐見町長野郷 312-5
TEL 0956-85-3440(代表)・0956-85-3215(職員室)
FAX 0956-85-6105

【学校】 <https://www2.news.ed.jp/section/hasami-h/>

【美術・工芸科】 <http://www.news.ed.jp/hasami-h/>



波佐見高校 HP (QR コード)

